

令和4年第5回 邑南町議会定例会（第2日目）会議録

1. 招集年月日 令和4年9月5日（令和4年8月22日告示）
 2. 招集の場所 邑南町役場 議場
 3. 開 会 令和4年9月12日（月） 午前9時30分
 散会 午前10時02分

4. 応招議員

議席	氏 名						
1 番	奈須 正宜	2 番	鍵本 亜紀	3 番	野田 佳文	4 番	日高八重美
5 番	瀧田 均	6 番	平野 一成	7 番	和田 文雄	8 番	宮田 博
9 番	漆谷 光夫	10 番	大屋 光宏	11 番	中村 昌史	12 番	辰田 直久
13 番	石橋 純二						

5. 不応招議員 なし

6. 出席議員 13名

議席	氏 名						
1 番	奈須 正宜	2 番	鍵本 亜紀	3 番	野田 佳文	4 番	日高八重美
5 番	瀧田 均	6 番	平野 一成	7 番	和田 文雄	8 番	宮田 博
9 番	漆谷 光夫	10 番	大屋 光宏	11 番	中村 昌史	12 番	辰田 直久
13 番	石橋 純二						

7. 欠席議員 なし

議席	氏 名						

8. 地方自治法第121条第1項の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
町 長	石橋 良治			総務課長	大賀 定
情報みらい創造課長	柳川 修司	地域みらい課長	田村 哲	財務課長	三上 和彦
町民課長	河野 博美	福祉課長	小笠原誠治	産業支援課長	白須 寿
建設課長	上田 修	水道課長	沖野 弘輝	医療政策課	口羽 正彦
保健課長	坂本 晶子				
羽須美支所長	上田 康典	瑞穂支所長	三浦 康孝		
教 育 長	土居 達也	学校教育課長	高瀬 満晃	生涯学習課長	三上 徹
監査委員	森脇 義博				

9. 本会議に職務のため出席した者の氏名

議会事務局長 井上 義博 事務局係長 植田 靖子

10. 町長提出議案の題目 別紙のとおり

11. 会議録署名議員の氏名

議席	氏 名	議席	氏 名
1 番	奈須 正宜	2 番	鍵本 亜紀

12. 本日の会議の大要は別紙のとおりである。

令和4年第5回邑南町議会定例会議事日程（第2号）

令和4年9月12日（月）午前9時30分開会

開議宣告

議事日程の報告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 議案の質疑

議案第77号 令和3年度邑南町一般会計歳入歳出決算の認定について

議案第78号 令和3年度邑南町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第79号 令和3年度邑南町国民健康保険直営診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第80号 令和3年度邑南町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第81号 令和3年度邑南町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第82号 令和3年度邑南町電気通信事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第83号 令和3年度邑南町水道事業会計決算の認定について

議案第84号 邑南町辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画の策定について
(宇都井辺地の計画期間終了に伴う計画策定)

議案第85号 令和4年度邑南町一般会計補正予算第4号について

議案第86号 令和4年度邑南町国民健康保険事業特別会計補正予算第2号について

議案第87号 令和4年度邑南町国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算
第2号について

議案第88号 令和4年度邑南町後期高齢者医療事業特別会計補正予算第1号に
ついて

議案第89号 令和4年度邑南町下水道事業特別会計補正予算第2号について

議案第90号 令和4年度邑南町電気通信事業特別会計補正予算第1号について

議案第91号 令和4年度邑南町水道事業会計補正予算第1号について

令和4年第5回 邑南町議会定例会（第2日目）会議録

【令和4年9月12日（月）】

—— 午前9時30分 開議 ——

~~~~~○~~~~~

（ 開議宣告 ）

●石橋議長（石橋純二） おはようございます。これより、本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりでございます。

~~~~~○~~~~~

（ 日程第1 会議録署名議員の指名 ）

●石橋議長（石橋純二） 日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。1番奈須議員、2番鍵本議員。お願いをいたします。

~~~~~○~~~~~

（ 日程第2 議案の質疑 ）

●石橋議長（石橋純二） 日程第2、議案の質疑。これより、議案第77号から議案第91号までの質疑を行います。質疑の際、決算の認定及び補正予算の議案に関しましては、あらかじめページ数を示して、これを行っていただきますよう、お願いいたします。はじめに、議案第77号、令和3年度邑南町一般会計、歳入歳出決算の認定についてに対する、質疑に入ります。質疑はありますか。

●日高議員（日高八重美） 議長。

●石橋議長（石橋純二） はい、日高議員。

●日高議員（日高八重美） はい、おはようございます。この中の議案説明の中に、GIGAスクールのこと書いてあるんですけど、そのGIGAスクール構想のことで、ちょっとお伺いしたいんですが、2020年の、一昨年ですよ。12月の一般質問の答弁

の中で、GIGAスクール構想について、次年度、だから令和3年度ですよ、にモデル校を決めて、そのやり方というか、それを外の学校にも広めていくということが、教育課のほうから答弁されておりました。で、昨年がモデル校を決めて、いろいろ検証していくという年だったんですけど、そのことに関して、昨年どういうことをされたのかということ、教えてください。で、決算書では、217ページには中学校のことが載っています。その前には、小学校のことも載っていますが、若干費用を使っておられるんですけど、どういう活動というか、どういうことをされたのかということの、ご説明をお願いします。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、高瀬学校教育課長。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 失礼します。令和3年度において中学校1校。石見中学校になりますが1校と。小学校2校。口羽小学校と阿須那小学校のほうで、それぞれモデル事業を行っております。中学校のほうにおきましては、実証実験ということで、タブレットドリルの検証を、行っておられまして、英語、数学、社会のタブレットドリルのほうを、導入されておられます。それから、小学校のほうにおきましては、まなびポケットを使ってですね、自学習をするであるとか、ネットを使っての学習であるとか、あと、動画撮影とかをどういうふうにすればいいのかとかいうふうなことも、やっておられます。それから、持ち帰りについてもですね、どういったかたちで持ち帰りを進めていくのがいいのか、というふうなことの検証等も、各小学校のほうで行われております。以上です。

●日高議員（日高八重美） はい、議長。

●石橋議長（石橋純二） はい、日高議員。

●日高議員（日高八重美） はい。そういった活動をされているということですけど、そのなかで今後ですね、課題となることがあれば、教えてください。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、高瀬学校教育課長。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） これから、まだ、始めていくところでございますので、課題等は、いろいろあろうかと思いますが、どのように持ち帰りをして、自宅のほうで学習をするか、というようなところについても、今、実際各学校のほうで取り組みを始めているなかで、若干の、まだ温度差もあろうかと思しますので、もちろん、学校で使う場合については、先生方がついて、それぞれ基本教科であるとか、体育とか、技術のほうでも、どういったかたちで使っていけばいいのか、というなことについては、これは、ずっと検証をしておられる状態です。それから、家庭においても、実際家庭で学習する場合については、本年度予算のところ、AIドリルのほうをですね、各学校のほう1個、教育委員会のほうで予算化して、入れておりますが、これを、ほかの教科にも広げていくかどうか、というところについてもですね、今年の検証結果を基に、次年度以降も、どういうふうなやり方がいいかというふうなところは、今検証しているところでございます。以上です。

●石橋議長（石橋純二） よろしいですか。はい、ほかにございませんか。

●大屋議員（大屋光宏） 議長。

●石橋議長（石橋純二） はい、大屋議員。

●大屋議員（大屋光宏） 決算書の、1ページをお願いします。残高ってということで、翌年度への繰越金額が、例年に比べて大変少ないです。もともと、財政は厳しいって言われていても、3億から4億円前後あったんですが、2億円を切ってきたってということは、これは、財政が非常に厳しくなっているということなのか。何らかの特別な事情があるのか。これだけ繰越金が少ないと、今年度の財政運営、来年度の予算編成に、影響を与えるのか教えてください。

○三上財務課長（三上和彦） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、三上財務課長。

○三上財務課長（三上和彦） 1ページの、翌年度繰越金が少ないので、これについて

の理由があるのか。それから、来年度以降に影響を与えるのか、というような質問だったと思いますけども、3月の専決処分の段階で、かなりの部分で、余るという見通しが立ったものについては、削減をしております。その関係で、決算においては、その分が減少したということになるかと思えます。以上でございます。それで、今後の財政に影響するか、ということもございますけども、このたびの9月補正において、3年度分の繰越金等については、財政調整基金に9,800万。減債基金のほうに1億数百万ほど補正で追加をしているところでございます。したがって、今、減債基金については、かなりの金額が貯まっているものと、承知をしておりますし、財政基金につきましても、今までは、5億という積立額を設定しておったわけですけども、専門書を読ませていただくと、予算総額の5%程度、それから標準財政規模の10%程度が、適切だろうというようなこともございます。1億ほど積み増しをしております。今、残高は6億となっております。したがって、今すぐ今後の財政に影響するということはないというふうに思っております。以上でございます。

●大屋議員（大屋光宏） 議長。

●石橋議長（石橋純二） はい、大屋議員。

●大屋議員（大屋光宏） 最初の言われた、3月の専決で余ると思われたものを減らしましたっていう、その意味が、事業実績にあわせて、予算と実績をあわせただと思うんですけど、国からもらえるものはとか、返すものは返してっていうことは、余ると思うのを減らしたら、何も変わりがないので。この繰越金が減るっていうことにはならないと、思うんですけど。この繰越金が、例年より大幅に減った、理由を教えてください。

○三上財務課長（三上和彦） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、三上財務課長。

○三上財務課長（三上和彦） 3月の専決処分の段階で、歳出の関係で不用となるものについては、その段階で補正をしております。あわせて、歳入のほうも、補正をしております。したがって、差引しましたものについては、減債基金等に積み立てております。そういうことで、他の自治体では、決算一本で残額をされるところもあるんですけども、邑南町の場合には、3月で見通せる部分については見通して、不用額については落とすとい

うことで、そこで余剰金が発生しますんで、それについては、積立てをしているというようなことでございます。

●大屋議員（大屋光宏） 議長。

●石橋議長（石橋純二） はい、大屋議員。

●大屋議員（大屋光宏） おそらく3月の専決処分の際に、余剰と見込まれる分を、減債基金に積んだっていう金額が、例年よりは大きかった。例年もしていたかどうか、ちょっと、確認はしなきゃいけないかなとは思いますが、ただ、決算は決算なので、やっぱり、少ないのは事実だと思うんです。で、専決処分は、あくまでも令和3年度の予算のことなので、今年度予算に、なぜそこで、そんなにたくさん、減債基金に積まなきゃいけなかったのか。それほど、今の財政は厳しくて、3年度の予算なのか、今年度の予算のために積んだのか。それを繰り越して、きちっとして例年どおりの繰越額を出して、今回の決算で繰越額が、例えば、多分減債基金に積んだ金額をあわせると三億五、六千万になるので、ほぼ、例年どおりのぐらいの決算だと思うんですけど、それをすることには問題があったのか。決算額で、繰越金をこれだけ減らさなきゃいけない、何か理由があったか、そこを教えてください。

○三上財務課長（三上和彦） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、三上財務課長。

○三上財務課長（三上和彦） 3月の専決処分は、毎年度不用額を見越して、その不用額については、落とせるものは落とすというような取り組みをしています。毎年やっております。で、このたびも、同様にそのような補正をしました。結果的に、3月の専決処分ですべて補正をしているので、最終的に決算の時には不用額というか、繰越金が減少したということだろうというふうに、分析しております。

●大屋議員（大屋光宏） 議長。

●石橋議長（石橋純二） はい、大屋議員。

●大屋議員（大屋光宏） ようは、毎年同じことをしていますよっていう、答弁だと思うんですけど、毎年同じことをされて、同じような3月の専決処分をしているのに、なんで今回は、これだけ繰越金が少ないんですかってことです。それは、財政が厳しいから、これだけ少ないんですか。例年に比べて、繰越額だけを比べれば、非常に少ないので、今の答弁は、同じことをしてきた結果こうなりましたって言われることは、やっぱり、財政が厳しいっていう理解なのか、これだけ繰越金が少ないのが、なぜなのかを教えてください。

○三上財務課長（三上和彦） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、三上財務課長。

○三上財務課長（三上和彦） 暫時休憩をお願いします。

●石橋議長（石橋純二） はい。それじゃあ、暫時休憩といたします。

—— 午前 9時 43分 休憩 ——

—— 午前 9時 47分 再開 ——

●石橋議長（石橋純二） 再開をいたします。

○三上財務課長（三上和彦） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、三上財務課長。

○三上財務課長（三上和彦） すみません。2年度の一般会計の繰越額ですけども、1億9,372万3,502円でした。それに対しまして、3年度の翌年度繰越額ですけども、1億9,624万8,102円でございます。したがって、金額的にはそう変わりございません。さらに、3月に減債基金の積立てを、1億6,516万8,000円積み増しをしております。また、財政調整基金のほうにも276万7,000円積み増しをしております。これは、3年度の最終補正を受けて余剰金が見込めるから、積み増しができたものでございます。例年、令和2年度の最終補正後に、積み増しはできてお

りません。したがって、3年度については、交付税が増えたことによる特別な事情はございますけれども、決算上は、令和2年度より繰越金も増えておりますし、それから積立でもできておる状態でございますので、決算上は、令和2年度よりか上回っているというふうに解釈しております。以上でございます。

●石橋議長（石橋純二） わかりましたか。

●大屋議員（大屋光宏） 議長。いいですか、もう1回。

●石橋議長（石橋純二） はい、それじゃあ、認めます。

●大屋議員（大屋光宏） 回数多いですけど、最初にちょっと、2回目の質問は答えの意味が、減らされたのにその説明がないんですけど聞いていたので、ちょっと許してください。なんでこういう質問をするかという、結局、昨年と比べて繰越額はそう変わらないですよ。なおかつ、3月の専決の時に、積んだからまだいいですよって言われるんだけど、外面的には、決算のこの数字しかなくて、3月の時に何をしたがってというのは、わからないわけですよ、一般的には。で、ここ数年、以前は4億円前後あった繰越金がだんだん減ってきて、2億円前後、今年も2億ですっていったら、決算って、結局3月の専決である程度操作ができて、繰越額って調整しとるんですかっていう話です。で、今回もいろんな予算と決算を比較しても、ほぼほぼ事業については、予算と決算額が一緒なんですよね。それは、3月の専決で、予算額を調整しとるから一緒であって、監査委員さんは、お金の出し入れは見れるけれど、僕ら議員は、事業が本当にどうだったんだろう、まずは満額使われるのがいいとはいわないけれど、そこで比較しても、この9月の決算って何の意味があるんだろうって思うんです。執行部側で、かなり調整が入っているんじゃないのかってことで、例えば、繰越額って、結果的にこの金額になったのか、調整したように見えるんだけど、結局は、繰越額って、なんか調整しなきゃいけない理由があるんですかっていうことです。意図的にこの金額に近いものを出しているのかどうかを、教えてください。これが最後です。

○三上財務課長（三上和彦） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） いいですか。はい、三上財務課長。

○三上財務課長（三上和彦） すみません。意図的にこの繰越額を出しているのか、というご質問でございますけども、仮に3月の段階で、赤字が想定されるということでしたら、財政調整基金を追加して、赤字にならないようにいたしますけども、今回はそのような調整作業はしておりません。以上でございます。

●石橋議長（石橋純二） はい、以上で大屋議員の質問は終わります。続いて、どなたかご意見ございませんでしょうか。ございませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第77号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第78号、令和3年度邑南町国民健康保険事業特別会計、歳入歳出決算の認定についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第78号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第79号、令和3年度邑南町国民健康保険直営診療所事業特別会計、歳入歳出決算の認定についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第79号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第80号、令和3年度邑南町後期高齢者医療事業特別会計、歳入歳出決算の認定についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第80号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第81号、令和3年度邑南町下水道事業特別会計、歳入歳出決算の認定についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第81号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第82号、令和3年度邑南町電気通信事業特別会計、歳入歳出決算の認定についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第82号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第83号、令和3年度邑南町水道事業会計、決算の認定についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第83号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第84号、邑南町辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する、財政上の計画の策定についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第84号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第85号、令和4年度邑南町一般会計、補

正予算第4号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

●中村議員（中村昌史） 議長。

●石橋議長（石橋純二） はい、中村議員。

●中村議員（中村昌史） 予算書の15ページ、工事請負費、真ん中どころ、企画費の工事請負費、邑学館整備事業費です。一部の仕様の変更と、それから資材の高騰ということで、説明がありました。そのことについては、全員協議会の追加資料で、資材高騰による影響が、7,344万5,000円ということがあげられておりますが、この資材高騰の確認を、どのようにされたかを聞きたいと思います。

○田村地域みらい課長（田村哲） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、田村地域みらい課長。

○田村地域みらい課長（田村哲） 実施設計を委託している業者のほうに確認をして、その業者さんも、市中価格のほうを確認されて、こういう価格、根拠に基づいて試算をされたということでございます。

●中村議員（中村昌史） 議長。

●石橋議長（石橋純二） はい、中村議員。

●中村議員（中村昌史） 設計を委託しておるところの調査をそのまま、というふうに聞こえたんですが、石見中学校のときは、島根県住宅建築センターからの助言を、いただいておりますと伺いました。そういうふうなことは、なされてないのか。例えば、公共単価っていうのがありますよね。県は県で定めている、県の単価があります。その改訂版がでているのかどうかわかりませんが、そういったことを資料として、比較をされていないのでしょうか。

○田村地域みらい課長（田村哲） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、田村地域みらい課長。

○田村地域みらい課長（田村哲） 住宅建築センターへの照会は、かけておりません。ですので、実施設計の業者さんと協議しながら、確認をしたものでございます。

●中村議員（中村昌史） 議長。

●石橋議長（石橋純二） はい、中村議員。

●中村議員（中村昌史） 発注をした側が、なんらか判断しなきゃいけないんですよ。受注した業者さんが、こうですって言ってきたものを、そうですかっていうんじゃ、少しまずいんじゃないかなという気がします。その判断をするための材料として、公共単価であるとか、県なり、あるいは県の外部団体である住宅建築センターであるとか、そういったところに問い合わせをかけて、この業者が示した金額は、妥当かどうかというふうなことは、なさるべきだと思います。予算は予算としてあれですので、今から、工事の請負契約というところに進んでいくと思いますが、それまでに、もう一度見直しをするということが、必要かと思いますが、いかがでしょうか。

○田村地域みらい課長（田村哲） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） はい、田村地域みらい課長。

○田村地域みらい課長（田村哲） これから、入札の準備を始めますので、その段の所で、しっかりと確認をさせていただきたいと思います。

●石橋議長（石橋純二） よろしいですか。はい。ほかに質疑ございませんでしょうか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第85号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第86号、令和4年度邑南町国民健康保険

事業特別会計、補正予算第2号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●石橋議長(石橋純二) 無いようですので、議案第86号の質疑を終わります。

●石橋議長(石橋純二) 続きまして、議案第87号、令和4年度邑南町国民健康保険直営診療所事業特別会計、補正予算第2号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●石橋議長(石橋純二) 無いようですので、議案第87号の質疑を終わります。

●石橋議長(石橋純二) 続きまして、議案第88号、令和4年度邑南町後期高齢者医療事業特別会計、補正予算第1号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●石橋議長(石橋純二) 無いようですので、議案第88号の質疑を終わります。

●石橋議長(石橋純二) 続きまして、議案第89号、令和4年度邑南町下水道事業特別会計、補正予算第2号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●石橋議長(石橋純二) 無いようですので、議案第89号の質疑を終わります。

●石橋議長(石橋純二) 続きまして、議案第90号、令和4年度邑南町電気通信事業特別会計、補正予算第1号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第90号の質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第91号、令和4年度邑南町水道事業会計、補正予算第1号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第91号の質疑を終わります。以上で、議案第77号から議案第91号までの質疑は、すべて終了いたしました。

~~~~~○~~~~~

（ 散会宣告 ）

●石橋議長（石橋純二） 以上で、本日の日程は全て議了いたしました。本日は、これにて散会といたします。ご苦労様でございました。

—— 午前 10時 2分 散会 ——